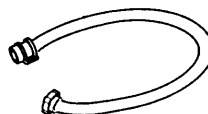
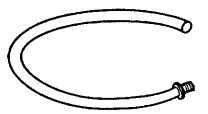


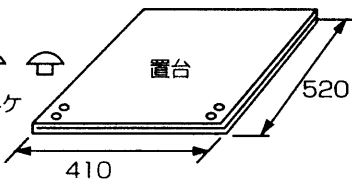
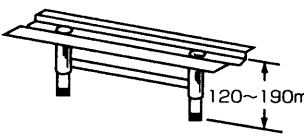
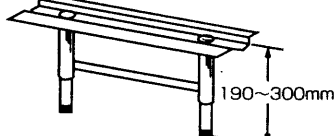


別売り部品

価格には消費税は含まれておりません。(価格は平成10年10月現在)

延長用給水ホース 部品番号 KF-200-076  長さ：1m 標準価格2400円(税別)	延長用排水ホース 部品番号 KF-200-077  長さ：1m 標準価格1100円(税別)	分岐水栓 (他、数種類準備しています。販売店にご相談ください。)  *給湯機に接続して使用する場合は、給湯専用の分岐水栓が必要です。(シングルレバー水栓をご使用の場合)
脚キャップ 部品番号 NW-60R6-049 標準価格600円(税別) 高さ2mm (2個) 高さ4mm (2個) 高さ8mm (2個)	エルボホース 部品番号 KF-890-032 長さ：100mm 標準価格300円(税別) 	
専用置台 部品番号 HKE-10  標準価格5000円(税別)	高さ調節脚 (出窓などの段差部にまたがって据え付ける場合は、下記の調節脚のいずれかを専用置台とセットでご利用ください。) 部品番号 HKS-20 部品番号 HKS-30   標準価格5000円(税別)	

仕 様

種 類	電気食器洗い乾燥機	洗 浄 方 式	ジェットシャワー方式	食器収納容量 5人用 例： 大 皿 5点 湯のみまたは 中 皿 5点 コップ 5点 小 皿 5点 は し 茶わん 5点 ナイフ 汁わん 5点 フォーク スプーン
電 源	100V 50/60Hz共用	すすぎ方式	給・排水すすぎ方式	
消費電力	モーター 105/150W(50/60Hz) ヒーター 980w 最大消費電力 1,085/1,130W(50/60Hz)	乾燥方式	温風強制送風方式	
外形寸法	幅 奥行 高さ 410×548×398mm	水道水圧	0.03~0.8MPa (0.3~8kgf/cm ²)	
質 量	16kg			

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名 _____ 電話 () _____

ご購入年月日 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

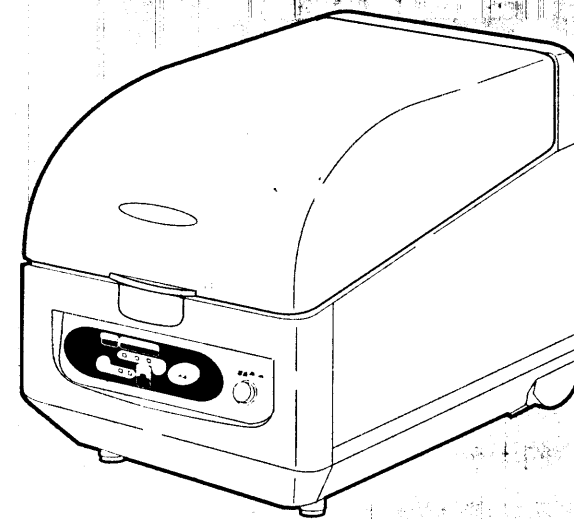
 株式会社 日立製作所

〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111

取扱説明書

HITACHI

日立コンパクト食器洗い乾燥機 KF-910形



もくじ

特長	2
安全上のご注意	3
各部のなまえ	6
付属品	
操作パネルのなまえとはたらき	7
運転前の準備	8
操作の手順	10
「標準」コースで洗うとき	
「さっと」「念入」コースで洗うとき	
「手動」コースを使うとき	
入れてはいけないもの	13
食器類の入れかた	13
仕上がりが悪いと思われる場合	16
使用上のご注意	17
コースによる操作手順と所要時間の目安	18
お手入れのしかた	20
凍結・停電・断水時の対応について	21
据え付けかた	22
故障かなと思ったら	26
修理を依頼される前に	26
アフターサービスと保証について	27
別売り部品	28
仕 様	28

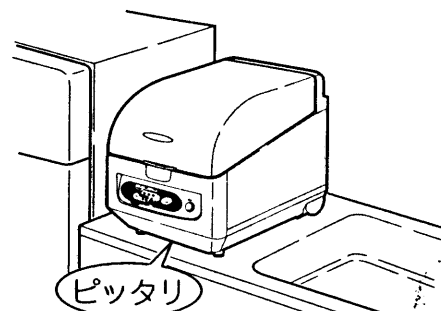


この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

特長

1 コンパクトで大容量、5人分

- キッチンにすっきり収まるサイズ。
- 食器約30点が一度に洗える大容量。
- 最大27cmの食器もOK。



2 お手入れらくらく清潔すっきり槽

- 槽内すっきり、お手入れらくらく。
- 槽内にヒーターのない「かくれ技ヒーター」で、お手入れ安心。

3 給湯コースは快速仕上げ

- 給湯接続することで、運転時間は従来約半分。
- 給湯機から本体の間の冷めた水を排水する初期排水機能付き。

4 衛生的な高温78℃すすぎ

5 衛生的な抗菌樹脂ボディー

- 洗浄槽に抗菌樹脂を使用。
- ふたにフッ素樹脂を使用。

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

★ここに示した注記事項は

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の例

	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「強制」内容のものです。

● お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告	
絶対に分解したり修理・改造しない 分解除止 ● 火災・感電・けがの原因になります。 ● 修理は、販売店にご相談ください。	定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う 電源 ● 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
アース線を確実に取り付ける アース接続 ● 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。	水につけたり、水をかけたりしない 水かけ禁止 ● ショート・感電の恐れがあります。
子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない 禁止 ● やけど、感電、けがをすることがあります。	食器の取り出し、フィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う 注意 ● やけどをすることがあります。

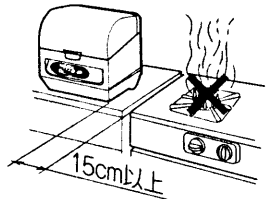
安全上のご注意(続き)

警告



ガスコンロなどの熱源からは
15cm以上離す

火気注意



●変形や火災の恐れがあります。



プラグを抜く

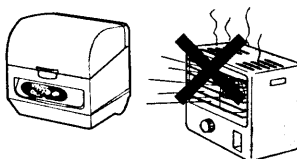
動かなくなったり、異常がある場合は事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に必ず点検・修理を依頼する

●感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。



火気禁止

火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などの火気や、揮発性の引火物を近づけない



●変形や火災の恐れがあります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

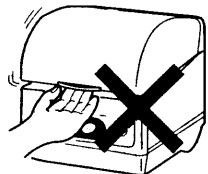


●感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

運転中は絶対にふたを開けない

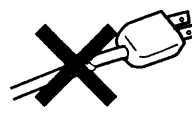


●高温の湯気が出てやけどをすることがあります。
洗浄水が高温になっており、手を触れるとやけどをします。



禁止

電源コードを傷つけない
(傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない)



●電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

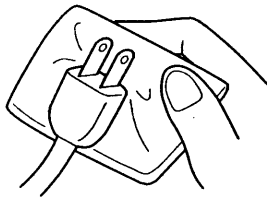


●感電の原因になります。



清掃

電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく



●火災の原因になります。



禁止

本体はしっかりとした水平な面に据え付ける

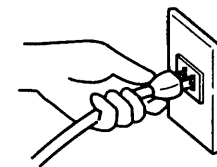
●傾いた場所、凹凸のある場所、脚がかからない場所に据え付けると本体がゆがんで水漏れし、漏れた温水でやけどをする恐れがあります。

注意



プラグを持つ

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く



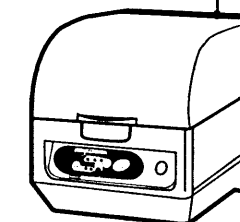
●感電やショートして発火することがあります。



禁止

排気口付近には近づかない

排気口



●湯気温風によりやけどをすることがあります。



衝撃禁止

運転中は本体に衝撃を与えない



●感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。



プラグを抜く

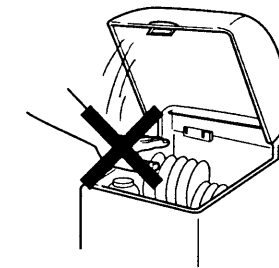
長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

●絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



注意

ふたを閉めるとき、指を挟まないように注意する
(特に子供に注意)

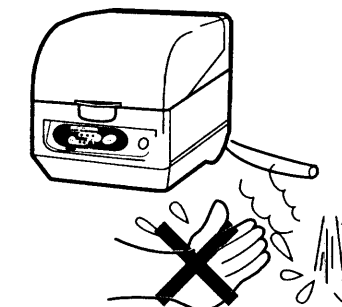


●けがをする恐れがあります。



禁止

排水(高温水)に手を触れない



●手に触れるとやけどをする恐れがあります。

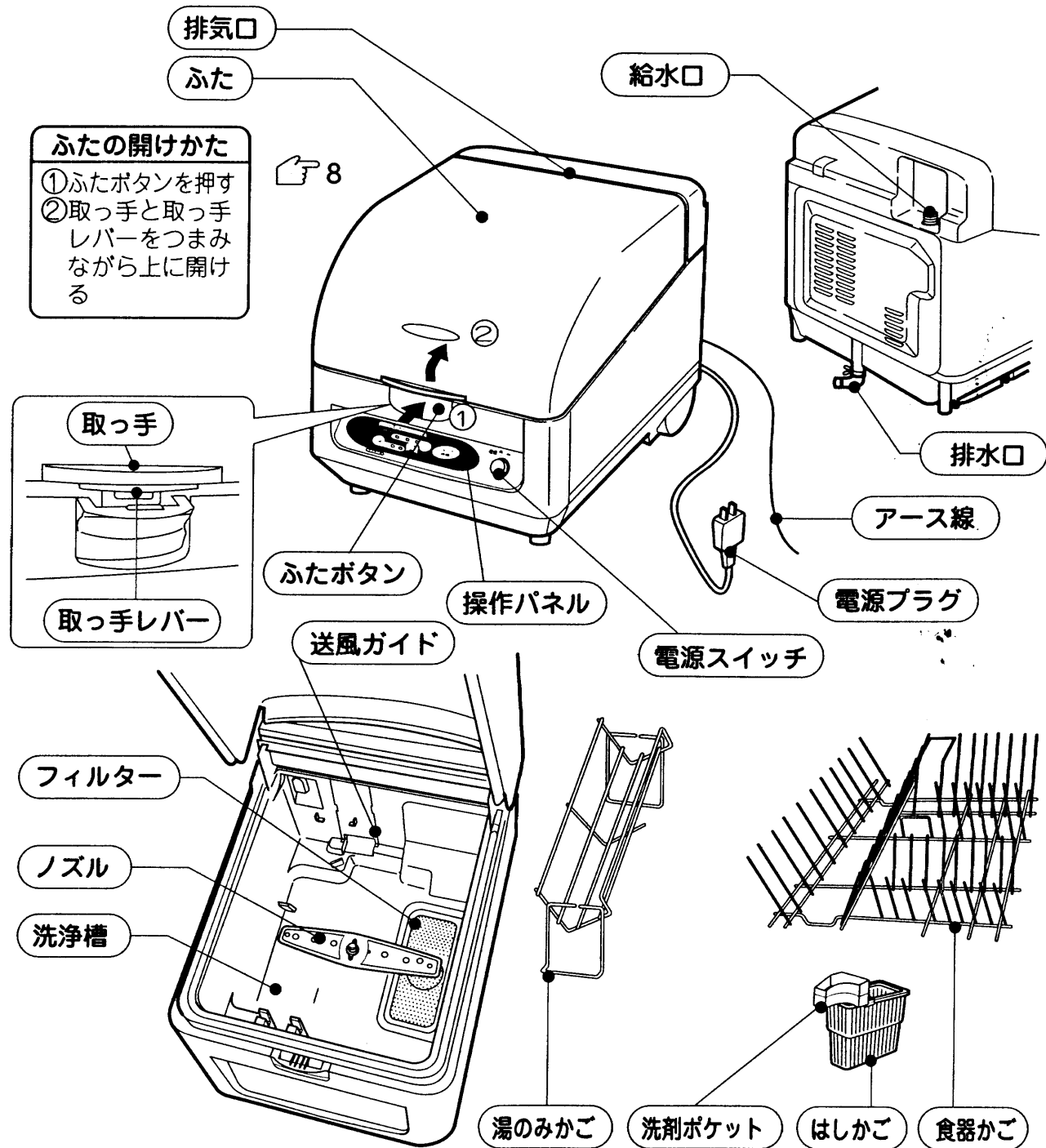


注意

給水ホースの本体接続のナットはしっかりと締めつける

●水漏れの原因になります。

各部のなまえ

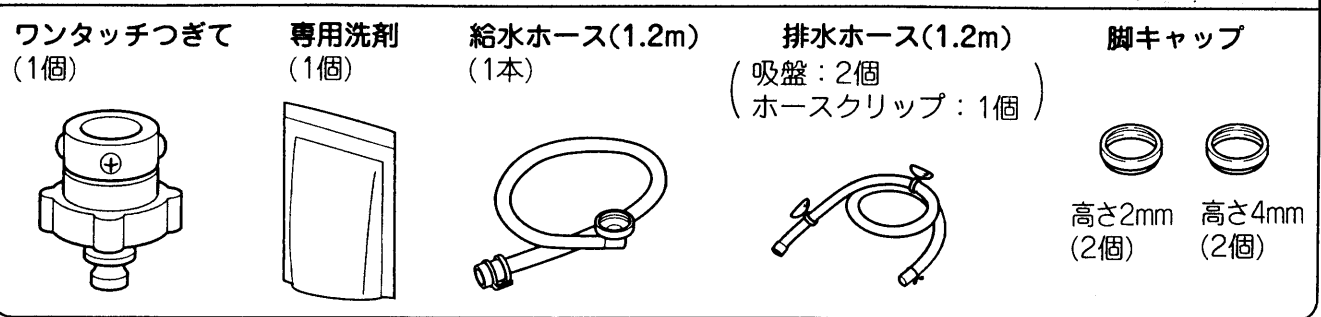


ふたの開けかた
 ①ふたボタンを押す
 ②取っ手と取っ手レバーをつまみながら上に開ける

取っ手
 取っ手レバー

フィルター
 ノズル
 洗浄槽

付属品 次のものが入っています。確認してください。



操作パネルのなまえとはたらき

(☞のあとの数字は主な説明のあるページです)

給湯設定・給水設定について

給湯設定

- 給湯機に接続した場合に使用します。
- 給湯機の設定温度は、70℃以上に設定しないでください。(70℃以上に設定すると本機の故障の原因となる場合があります。)
- 給湯温度が低いと所要時間が長くなります。
- 給湯されたお湯が適温かどうかを判断し、低い場合には初期排水動作を行う場合があります。☞19
- 運転したあとは、給湯機の温度を普段ご使用の温度に戻してください。

給水設定

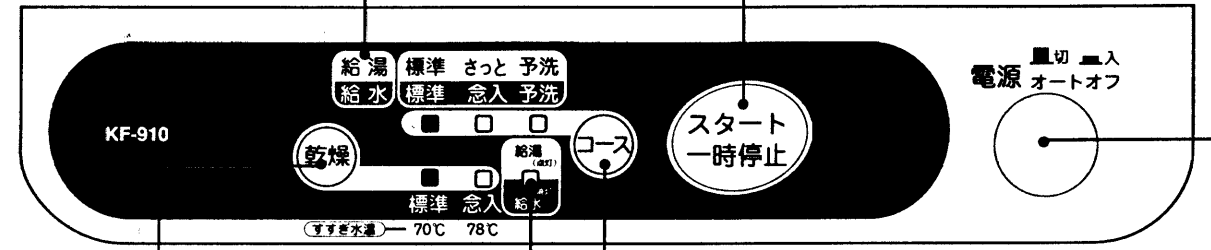
- 水道水に接続する場合に使用します。
- * 給湯と給水設定を間違えますと運転時間が長くなったり、汚れが十分に落ちない場合があります。

電源スイッチ

- 押すと「入」になります。
- 運転が終了すると、電源は自動的に切れます。(オートオフ)
 - 運転の途中では切らないでください。
 - * 再運転時、コースの最初に戻ります。
 - * 工場出荷時は、給湯設定の標準コースにセットしてあります。

スタート/一時停止ボタン

- 運転のスタートと運転を一時停止するときに使います。
- 運転をスタートすると、コース、乾燥の変更はできません。再設定するときは一度電源スイッチを「切」にし、再度「入」にしてからセットしてください。



乾燥ボタン

- コースボタンにより「標準」または「さっと」(給水設定時は「念入」)を選んだとき。☞18
- すずぎ水温と乾燥の種類の切り換えをするときに使います。
- 「標準」…すずぎ水温70℃
 「念入」…すずぎ水温78℃に、セットされます。
- コースボタンにより「予洗」を選んだとき。☞18
- 乾燥ボタンは受け付けません。(表示ランプは点灯しません)
- コースボタンにより「点灯なし」(乾燥のみ)を選んだとき。☞18
- 乾燥の切り換えをするときに使います。

給湯設定表示ランプ

- 給湯設定
表示ランプが点灯します。
- 給水設定
表示ランプが消灯します。

コースボタン

- 給湯設定と給水設定が選べます。
- 工場出荷時は、給湯設定にしています。
 - 電源SWを「入」にして、コースボタンを3秒以上押すと給湯設定表示ランプは消灯し、給水設定になります。
 - 給水設定時にコースボタンを3秒以上押すと、給湯設定になります。
- 汚れ具合に応じて2種類のコース「標準」「さっと」(給水設定時は「念入」)が選べ、また乾燥ボタンにより、すずぎ水温と乾燥の種類が選べます。
- 給湯設定
- コースボタンを押すごとにコースの表示ランプが「標準」→「さっと」→「予洗」→「点灯なし」(乾燥)と切り換わります。☞18
- 給水設定
- コースボタンを押すごとにコースの表示ランプが「標準」→「念入」→「予洗」→「点灯なし」(乾燥のみ)と切り換わります。☞18
 - 電源スイッチを「入」にすると、前回の運転時に設定されたコースになります。(「予洗」コースは除きます)
 - 乾燥ボタンの表示ランプは前回の運転時に設定された表示ランプが点灯します。ただし、「予洗」コースを選んだ場合は、乾燥の種類の表示ランプは点灯しません。
 - 乾燥ボタンと組み合わせて使用できます。☞18
 - 運転中はランプが点滅します。

* 運転中にふたを開けるとランプがすべて点滅します。ふたを閉めないで運転できません。

各部のなまえ

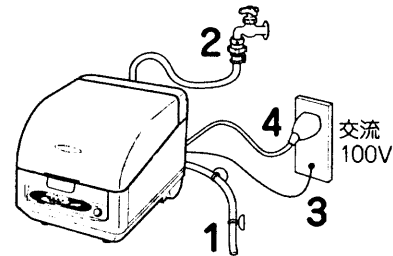
操作パネルのなまえとはたらき

運転前の準備



1 据え付け

「据え付けかた」☞P.22~25をご覧ください。



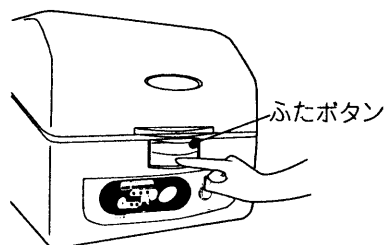
- 1 排水ホースを取り付ける。
☞P.23
- 2 給水ホースを接続し水栓を開く。
☞P.23
- 3 アースを取り付ける。
☞P.25
- 4 電源プラグをコンセントに差し込む。

警告

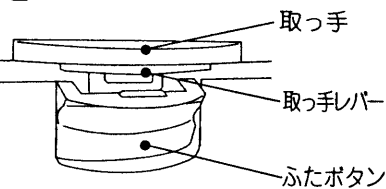
- アース線を実際に取り付ける
- 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

2 ふたを開ける

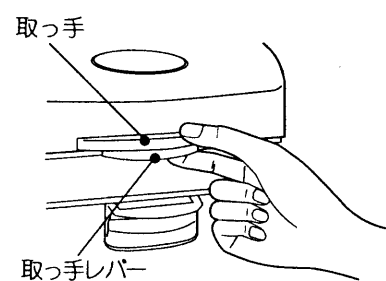
1 ふたボタンを押す。



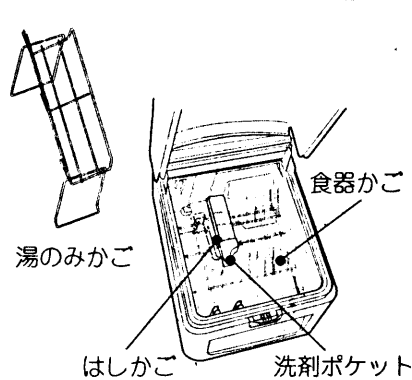
2 ふたが少し上がる。



3 取っ手と取っ手レバーをつまみながら上に開ける。

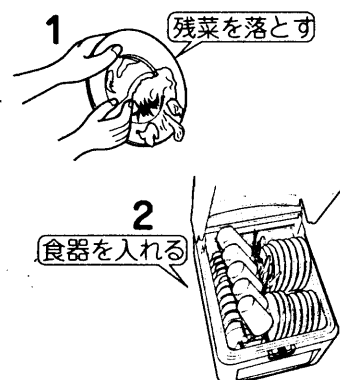


3 食器かごを入れる



- 1 食器かごを本体にセットする。
食器かごが正しい向きにセットされていない場合、傾いて水平に取り付けられませんので注意してください。
- 2 はしかごを食器かごにセットする。(洗剤ポケットが取り付けられている方を、手前にしてください。)
*はしかごは必ず、洗剤ポケットを取り付けてから食器かごにセットしてください。
☞P.21
- 3 湯のみかごは食器かごに食器を入れてからセットする。
☞P.14

4 食器を入れる

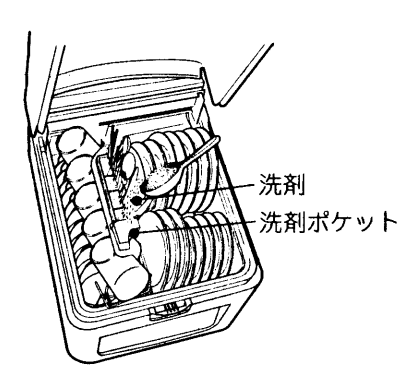


- 1 食器の残菜を落とす。
- 2 食器を入れる。
☞P.13

ご注意

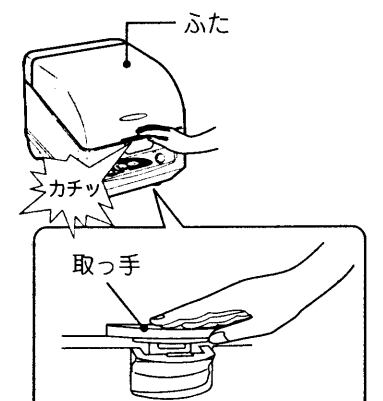
食器や洗剤を入れるときは、はしかごに入れたナイフやフォークに触れないよう注意してください。
*けがをする恐れがあります。

5 専用洗剤を洗剤ポケットに入れる



- 食器洗い乾燥機専用洗剤以外の台所用洗剤や、業務用洗剤などを使用しないでください。
*泡立ちがひどく運転ができなくなります。
- 洗剤は1回につき約5gを洗剤ポケットに投入します。
(小さじ1杯強が約5gです。市販の小さじ)
- 汚れの多いときは、洗剤を多め(10g位)に入れてください。

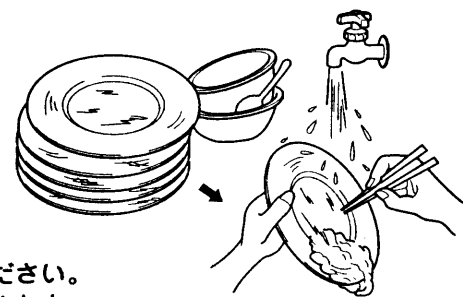
6 ふたを閉める



- ふたを閉めるときは、取っ手を押し下げて閉めます。最初に、取っ手レバーが引っかかりますので、この後再度「カチッ」と音がするまで閉めてください。
- *ふたの閉まりが不完全なときは運転しません。
- *ふたを開閉するとき「キーキー」と音がする場合がありますが、これはプレーキ音で異常ではありません。

食器かごに入れる前に

- 残菜や、ひどい油残りは、あらかじめ取り除いてください。
- 魚の骨、つまようじなどの硬いものや、目詰まりしやすいものは取り除いてください。
- グラタンの焼き付き、茶わんむしや鍋の焼けこげなど頑固な汚れは、食器洗い乾燥機では落ちませんので、あらかじめ落としてください。



食事が終わったら、できるだけ早く(30分以内に)洗うようにしてください。
●食器を水ですすいでからセットすると、洗い上がりがきれいになります。

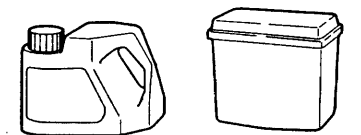
終了ブザーが気になるとき

電源スイッチを「入」にしたあと、スタート/一時停止ボタンを3秒以上押しと、終了ブザーは鳴らなくなります。
●再び終了ブザーを鳴らしたいときは、電源スイッチを「入」にしてスタート/一時停止ボタンを再び3秒以上押しと終了ブザーを鳴らすことができます。(運転途中の場合は、スタート/一時停止ボタンを押して、一時停止し、再スタート時に再びスタート/一時停止ボタンを3秒以上押ししてください。)

洗剤について(必ず専用洗剤をお使いください)

- 本体には食器洗い乾燥機専用洗剤が付属されています。この洗剤は、無リン洗剤です。
- 食器洗い乾燥機の専用洗剤としては、「フィニッシュ」と「ハイウォッシュ」があります。専用洗剤メーカーへ直接ご注文する場合は、次のフリーダイヤルでお問い合わせください。

食器洗い乾燥機専用洗剤

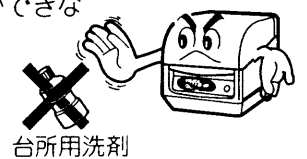


「フィニッシュ」 : 0120-067739 ベンキーザ(株)、「フィニッシュウルトラ」係

「ハイウォッシュ」 : 0120-003925 (株)エヌシーシー、ハイウォッシュ係(関東地区)
0120-063480 丸山サービス(株)、ハイウォッシュ係(関西地区)

ご注意

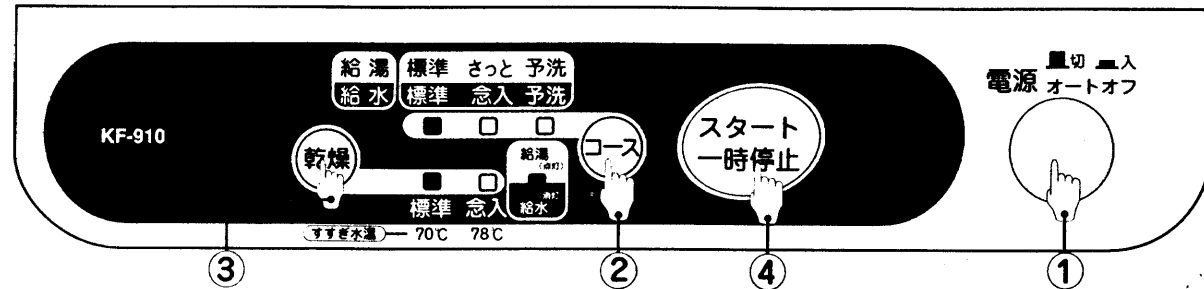
- 専用洗剤以外の台所用洗剤や業務用洗剤などを使用しますと泡立ちがひどく運転ができなくなります。もし間違っても使った場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 専用洗剤は湿気を含みますと固まって溶けにくくなりますので、開封後は湿気を含まないように密閉して乾燥した場所に保存してください。



操作の手順

「標準」コースで洗うとき

スイッチ、ボタンは必ず中央部を押してください。
 ※工場出荷時は、給湯設定の標準コースにセットしてあります
 ※給湯機に接続しない場合は、給水設定にして使用してください。



1 電源スイッチを「入」にする

① 電源を入れると、前回の運転時に設定されたコースがセットされます。運転が終了すると、電源スイッチが自動的に「切」になります。

2 「標準」コースを選ぶ

② コースボタンを押して「標準」を選ぶ。
 ③ すすぎ水温、乾燥の設定を変えたい場合は、乾燥ボタンを押して、切り換えてください。
 18

3 スタートボタンを押す

④ 運転が開始されます。

警告

運転中は絶対にふたを開けない

- 高温の湯気が出てやけどをする恐れがあります。洗淨水が高温になっており、手を触れるとやけどをします。

万一、ふたを開ける場合は、必ず一時停止ボタンを押してから開けてください。

※給水設定にする場合
 電源スイッチを「入」にし、コースボタンを3秒以上押すと、給湯設定が解除され、給水設定になります。(給湯設定表示ランプが消灯します。)
 給湯設定を解除し、給水設定を行うと、電源スイッチを「切」にしても給湯設定になりません。

標準コースとは

給湯設定
 (標準洗い) → (温水すすぎ) → (加熱すすぎ) → (乾燥) を行うコースです。

給水設定
 (標準洗い) → (水すすぎ) → (加熱すすぎ) → (乾燥) を行うコースです。

- 一般的な洋食、和食の汚れのときに使います。

18

※温水すすぎ…定時間の温水すすぎ
 ※水すすぎ…定時間の水すすぎ
 ※加熱すすぎ…乾燥ボタンにより、すすぎ水温を70℃または、78℃に選択できます。

後始末

- フィルターを取り外し、掃除してください。20

警告

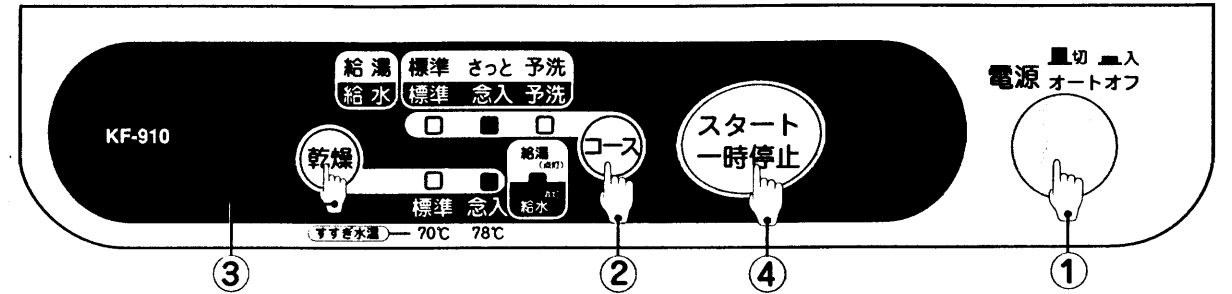
食器の取り出し、フィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う

- やけどをする恐れがあります。

フィルター

- フィルターを外したとき、底部に残水が残っていますが、異常ではありません。排水ホースからの虫の侵入を防止しています。

給湯設定時 「さっと」コースで洗うとき 給水設定時 「念入」コースで洗うとき



1 電源スイッチを「入」にする

① 電源を入れると、前回の運転時に設定されたコースがセットされます。運転が終了すると、電源スイッチが自動的に「切」になります。

2 「さっと」コースを選ぶ(給水設定時は「念入」コース)

② (給湯設定) コースボタンを押して「さっと」を選ぶ。
 (給水設定) コースボタンを押して「念入」を選ぶ。
 ③ すすぎ水温、乾燥の設定を変えたい場合は、乾燥ボタンを押して、切り換えてください。
 18

3 スタートボタンを押す

④ 運転が開始されます。

警告

運転中は絶対にふたを開けない

- 高温の湯気が出てやけどをする恐れがあります。洗淨水が高温になっており、手を触れるとやけどをします。

万一、ふたを開ける場合は、必ず一時停止ボタンを押してから開けてください。

※給水設定にする場合
 電源スイッチを「入」にし、コースボタンを3秒以上押すと、給湯設定が解除され、給水設定になります。(給湯設定表示ランプが消灯します。)
 給湯設定を解除し、給水設定を行うと、電源スイッチを「切」にしても給湯設定になりません。

さっとコース(給湯設定時)とは

(さっと洗い) → (温水すすぎ) → (加熱すすぎ) → (乾燥) を行うコースです。

- パンなどの軽食の食器やコーヒーカップなどの軽い汚れのとき使います。18

※給水設定時に、軽い汚れの食器を洗う場合は「標準」コースで洗ってください。

念入コース(給水設定時)とは

(念入り洗い) → (水すすぎ) → (加熱すすぎ) → (乾燥) を行うコースです。

- 油の多い洋食、中華料理のときに使います。18

※給湯設定時に、油の多い洋食、中華料理のときの食器を洗う場合は、洗剤を多めに入れて「標準」コースで洗ってください。

後始末

- フィルターを取り外し、掃除してください。20

警告

食器の取り出し、フィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う

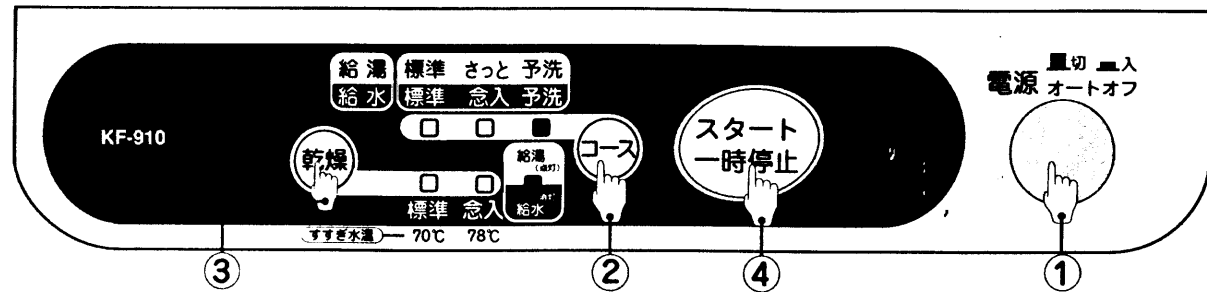
- やけどをする恐れがあります。

フィルター

- フィルターを外したとき、底部に残水が残っていますが、異常ではありません。排水ホースからの虫の侵入を防止しています。

操作の手順(続き)

「手動」コースを使うとき

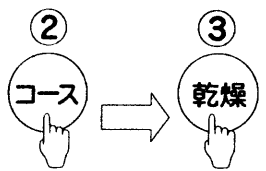


1 電源スイッチを「入」にする



①電源を入れると、前回の運転時に設定されたコースがセットされます。運転が終了すると、電源スイッチが自動的に「切」になります。

2 「予洗」または「乾燥」を選ぶ

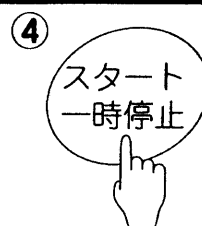


②コースボタンを押して「予洗」「乾燥」(コース表示ランプは消灯し、乾燥表示ランプが点灯)のどちらかを選ぶ。☞P 18

「予洗」の場合
そのままスタートしてください。

③「乾燥」の場合
乾燥ボタンを押して乾燥の種類を選ぶ。☞P 18

3 スタートボタンを押す



④運転が開始されます。

警告

運転中は絶対にふたを開けない

- 高温の湯気が出てやけどをする恐れがあります。洗浄水が高温になっており、手を触れるとやけどをします。

万一、ふたを開ける場合は、必ず一時停止ボタンを押してから開けてください。

※給水設定にする場合

電源スイッチを「入」にし、コースボタンを3秒以上押すと、給湯設定が解除され、給水設定になります。(給湯設定表示ランプが消灯します。)

給湯設定を解除し、給水設定を行うと、電源スイッチを「切」にしても給湯設定になりません。

手動コースとは

- 1.予洗
「洗い」のみの約3分間のコースです。
- あとで、まとめ洗いをするのに、前もっておおまかな汚れを落としたいとき
- 2.乾燥(乾燥は2段階に選べます。)
- 給湯設定**
加熱すぎ → 乾燥)を行うコースです。
このコースは、一度温水ですすぎ、食器をあたためることで大幅に乾燥時間を短縮したコースです。
- 給水設定**
(乾燥)のみを行うコースです。
*ご使用の際は、食器の水切りを十分に行ってください。

後始末

- フィルターを取り出し、掃除してください。☞P 20

警告

食器の取り出し、フィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う

- やけどをする恐れがあります。

●フィルターを外したとき、底部に残水が残っていますが、異常ではありません。排水ホースからの虫の侵入を防止しています。



入れてはいけないもの

次のものを入れた場合は、変形、変質、ひび割れ、傷などの原因になります。

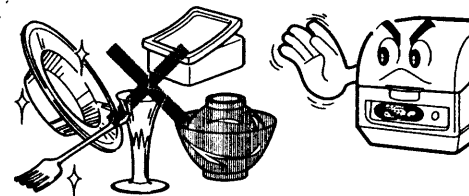
- カットグラス、クリスタルグラスなどの高級ガラス食器。
- プラスチック容器で耐熱表示(80℃以上)のないもの。
- 子供用プラスチック茶わんなどの、軽くてひっくり返りやすいもの。
- 高級漆器、銀製食器、洋銀製食器、アルミ食器。
- 金属はくで模様つけた食器。

- さかずき、はし置きなどのかごから落ちやすい小物や、ワイングラスなどの薄物。

*かごの間から落ちたり、シャワーの力でお互いにぶつかりあって割れることがあります。

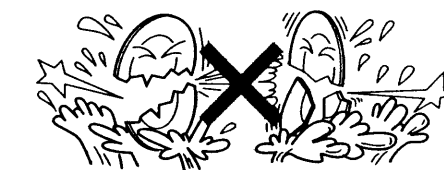


- 瓶や、とっくりなどの容器の口が狭いもの。



ご注意

- 「乾燥」中や運転終了直後は食器が熱くなっていますので、運転終了1時間以内に、熱い食器を入れたまま次の運転は行わないでください。
- *食器が割れることがあります。

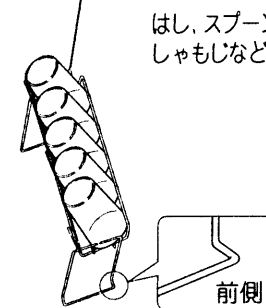


食器類の入れかた

基本例(5人分の標準的な食器)

(食器かごを洗浄槽内に正しくセットしてから、食器をかごにセットしてください。)

湯のみまたはコップ



はし、スプーン、フォーク類
しゃもじなど



茶わん

汁わん

大皿

中皿

小皿

- | | |
|-------------------|----------------------------|
| 大皿 5点
(27cm以下) | 湯のみまたはコップ 5点
(高さ10cm以下) |
| 中皿 5点 | はし |
| 小皿 5点 | ナイフ |
| 茶わん 5点 | フォーク |
| 汁わん 5点 | スプーン |

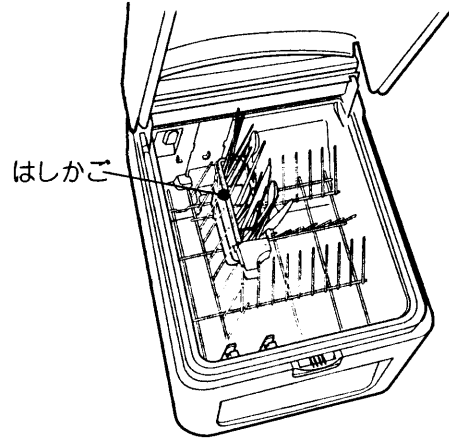
セットのポイント

- 食器と食器の間に必ずすき間ができるようにセットしてください。
- *食器の傷つき、ひび割れ、破損の原因になります。
- *汚れが落ちない場合があります。
- 食器の内面(汚れた面)がかごの内側を向くようにセットしてください。
- *汚れが落ちない場合があります。
- はし類は汚れた方を上にしてスプーン、フォーク類はお互い重ならないようにセットしてください。*汚れが落ちない場合があります。
- 深い糸底のある食器は糸底に水がたまらないように傾けてセットしてください。



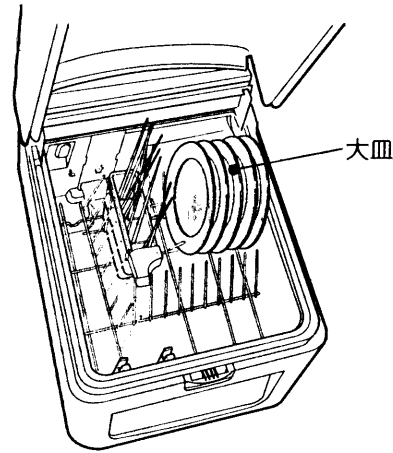
食器類の入れかた(続き)

1 はしかごに、はし、スプーンなどを入れる

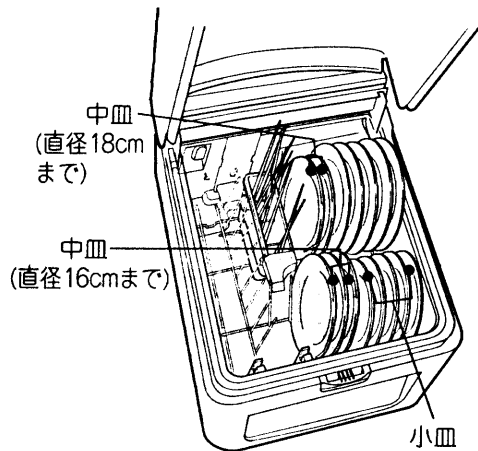


*はし、スプーン、フォーク、ナイフ類は汚れた方を上向きにし、お互いに重ならないようにバラバラに入れます。

2 大皿を入れる

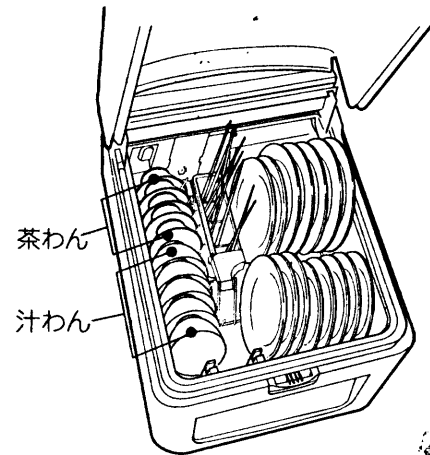


3 中皿と小皿を入れる



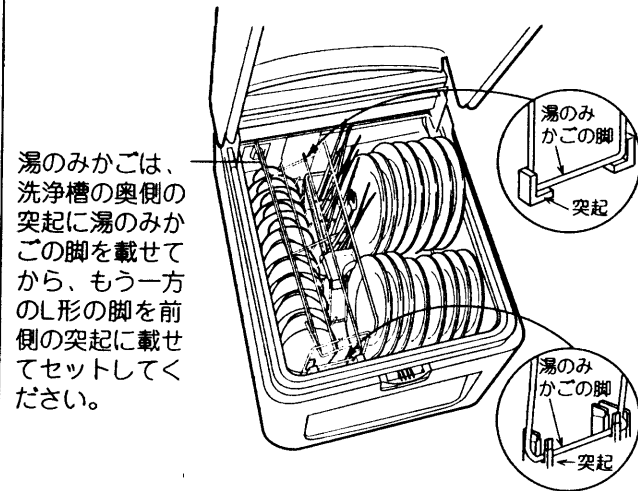
*入れる所により、大きさに制約があります。

4 茶わん、汁わんを入れる



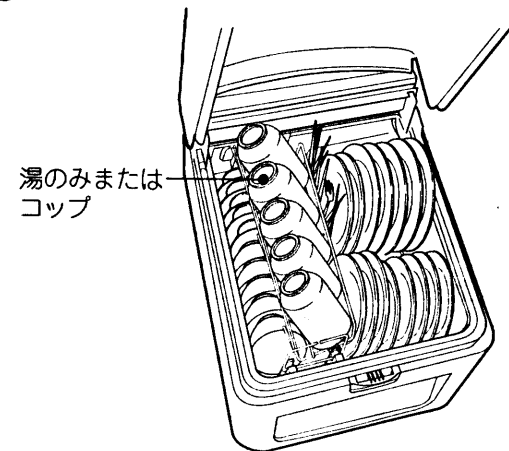
*茶わん、汁わんの口を前側に向けて同じ方向に並べます。

5 湯のみかごを洗浄槽にセットします。



湯のみかごは、洗浄槽の奥側の突起に湯のみかごの脚を載せてから、もう一方のL形の脚を前側の突起に載せてセットしてください。

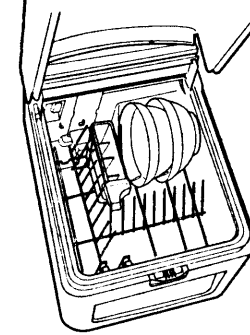
6 湯のみまたはコップを入れる



*湯のみ口が洗浄槽の内側に向くように入れます。

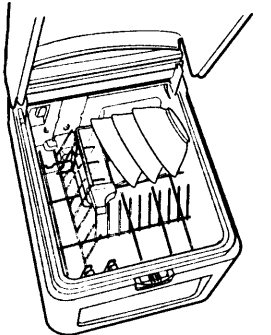
食器の種類に合わせたセット例

どんぶりを洗う場合



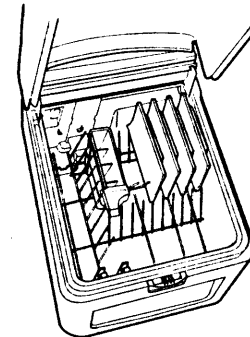
*どんぶりなど、深い食器の場合は、ひとつおきに並べます。

ラーメン鉢を洗う場合



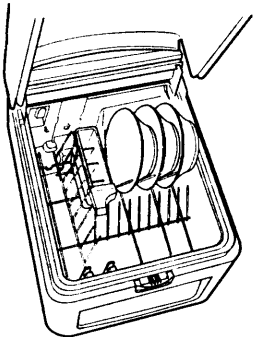
*ひとつおきに並べます。

角皿を洗う場合 (刺身、焼魚など)



*角皿は、やや斜めに寝かせてセットします。

だ円皿・深皿を洗う場合 (カレーなど)



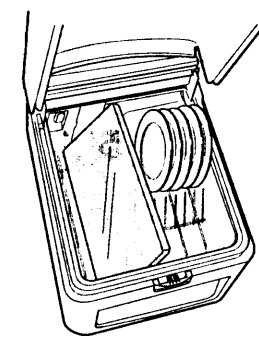
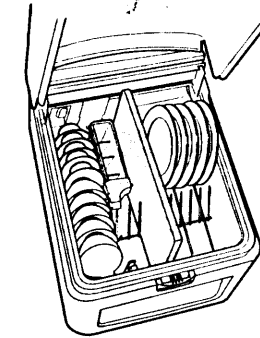
*だ円皿・深皿はひとつおきにセットします。

まな板を洗う場合

●21cm(縦)×37cm(横)×1.5cm(厚さ)以下

●21cm(縦)×35cm(横)×1.5cm(厚さ)以下

*プラスチックのまな板は、耐熱温度を確認してから使用してください。
*木製のまな板は、表面の傷に入り込んだ汚れが洗えない場合がありますので、プラスチック製のものをおすすめします。

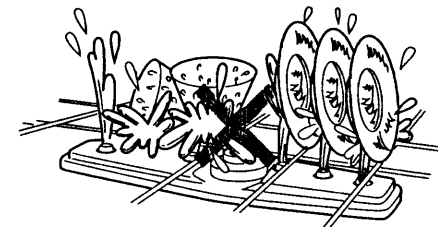


●湯のみかごを外し、かごの中央に縦向きにセットしてください。

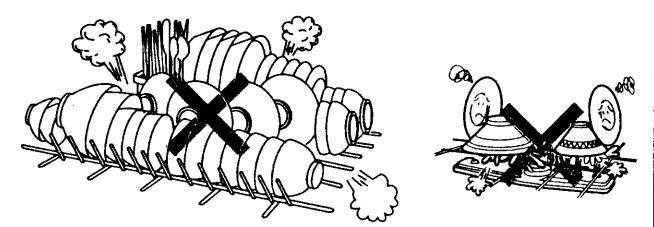
●湯のみかごを外し、茶わん、汁わんをセットする場所に縦向きにセットしてください。

食器をセットするときの注意

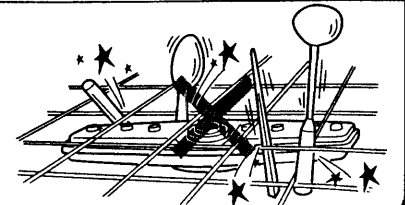
●汚れた面が上向き、外向きになっていると、シャワー水流が当たりません。



●食器を入れすぎて重ねたり、うつ伏せに入れると、シャワー水流が全体に行き届きません。

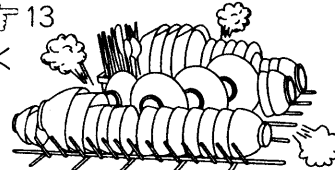
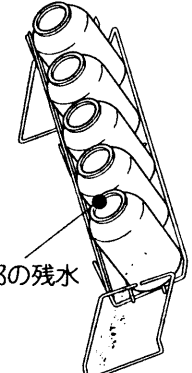
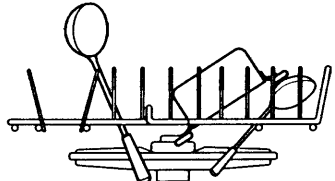


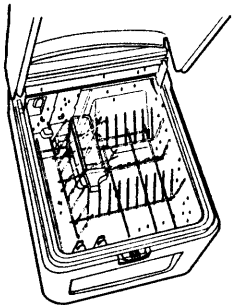


●はしなどがかごの下にはみ出して、ノズルの回転を止めていると、シャワー水流が全体に行き届きません。



*はし、スプーン、フォーク、ナイフは必ず「はしかご」に入れてください。

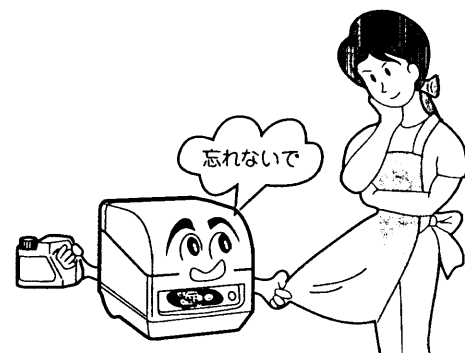
仕上がりが悪いと思われる場合

洗 い	乾 燥
<p>重なりすぎや入れすぎ</p> <p>食器の内面に、シャワー水流が十分当たっていないので、よく洗えません。</p> <p>●「食器類の入れかた」(P.13)に従って正しく入れてください。</p> 	<p>糸底部の残水</p> <p>食器のセットのしかたや、形状によっては運転終了後、食器の糸底部に水滴が若干残ることがありますが、異常ではありません。</p> 
<p>ノズルの回転を止めていませんか</p> <p>●なべの柄やおたまの柄、はし、スプーンなどが、かごからはみ出していないか。</p> 	<p>ガラス食器類に水滴の跡が残る</p> <p>洗剤や、すすぎ不足のためではなく、水に含まれているミネラル分のためで異常ではありません。</p> 
<p>食器が黄ばんだり、黒ずんだりする</p> <p>水に含まれている鉄分または、茶しぶのためです。月に数回食器を手洗いしてください。</p> 	<p>槽内、かご、ノズルの水滴について</p> <p>運転終了後に、槽内の天井やふたの内側、かご、ノズルなどに水滴が残ることがあります。これは槽内の結露現象と、すすぎ時に付着したもので異常ではありません。10~20回お使いになる間に水滴は少なくなります。</p> 



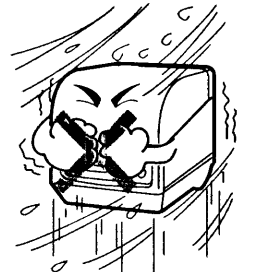
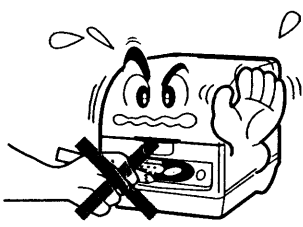
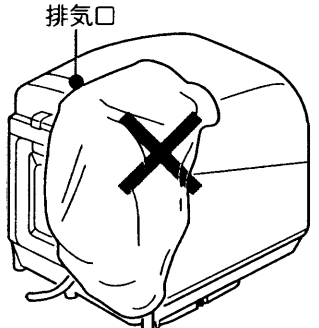
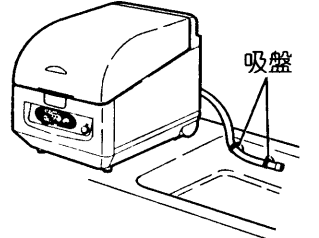
そ の 他

次のような点をご確認ください。

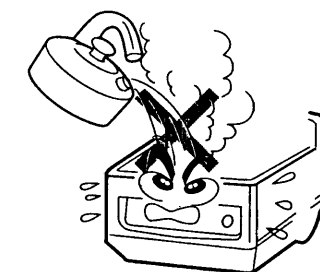
- フィルターが目詰まりしていませんか。
- 特に電子レンジなどで調理したあとの食器のこびりつき、焼き付きは、たわしなどでよく落としてから入れましたか。
- 専用洗剤を入れ忘れていませんか。
- 専用洗剤以外の洗剤を使用していませんか。
- 口紅の汚れは落ちない場合があります。



使用上のご注意

<p>ふたに無理な力をかけない。</p>  <p>*変形や破損の原因になります。</p>	<p>ふたの上にやかんなどの熱いものを置かないでください。</p>  <p>*変形の恐れがあります。</p>	<p>凍結の恐れのある場所には据え付けない。</p>  <p>*運転ができなくなります。</p>
<p>シャープペンシルなどの鋭利なものでボタンを押さない。</p>  <p>*スイッチの破損や故障の原因になります。</p>	<p>排気口はふさがない。</p>  <p>*乾燥性能が不十分になる恐れがあります。</p>	<p>給・排水ホースの取り付けに注意。</p>  <p>●途中で折れ曲がったりつぶれたりしないようにしてください。 *給・排水ができなくなる場合があります。 ●排水ホースの先端は吸盤で確実に固定してください。</p>

約70℃以上のお湯は使用しない。



*プラスチック部品の変形や、傷みの原因になります。

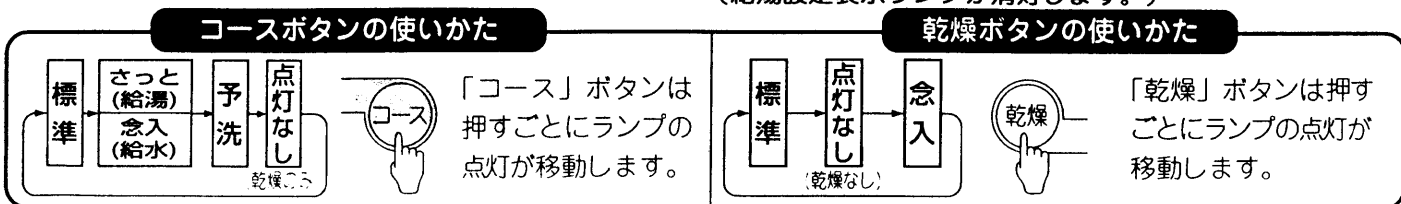
コースによる操作手順と所要時間の目安

「標準」「さっと」(給水設定時は「念入」)の自動コースは、乾燥ボタンでお好みの乾燥行程を設定することができます。お好みのコースを組み合わせることでお選びください。

- 運転時間は給湯温度(給水温度)、外気温度(季節)、給水量、水道水圧、電源電圧により変わります。
- 自動コースの運転時間は水温が5℃下がるごとに約6分長くなります。
- 給水設定での運転時間は室温20℃、給水温度20℃、給水量毎分8Lのときの目安です。(給湯設定では、給湯後の槽内温度が65℃のときの目安です。)
- 所要時間の()内の時間は送風乾燥時間を含みません。
- 所要時間の目安には、初期排水(2分)を含みません。

コースの種類				ボタンの操作手順				所要時間の目安								
コースの種類	コース表示ランプ	乾燥表示ランプ	こんなときに	加熱すぎ水温(℃)	1.電源SWを入れる	2.コースを選ぶ	3.乾燥、加熱すぎ水温の種類を選ぶ	4.スタートボタンを押す	初期排水	洗い	温水すぎ(給水設定時は水すぎ)	加熱すぎ	乾燥		所要時間	
													温風	送風		
自動	標準(給湯/給水)	標準	標準容量の食器を乾燥させるとき	70	※工場出荷時は給湯設定の標準コースがセットしてあります。 電源 切 入 オートオフ				給湯	(2分)	10分	5分(3回)	7分	17分	3分	約42分(約39分)
		給水		23分					5分(3回)	27分	17分	3分	約75分(約72分)			
		給湯	(2分)	10分					5分(3回)	12分	22分	3分	約52分(約49分)			
	さっと(給湯)	念入	冬季などに気温が低くて乾きにくいとき	78					給湯	(2分)	10分	5分(3回)	32分	22分	3分	約85分(約82分)
		給水		23分					5分(3回)	27分			約22分			
		乾燥なし(点灯なし)	急いで乾かす必要がないとき(余熱で自然乾燥させるとき)	70					給湯	(2分)	10分	5分(3回)	7分			約55分
	念入(給水)	標準	標準容量の食器を乾燥させるとき	70					給湯	(2分)	8分	4分(2回)	7分	17分		約36分
		念入	冬季などに気温が低くて乾きにくいとき	78					給湯	(2分)	8分	4分(2回)	12分	22分		約46分
		乾燥なし(点灯なし)	急いで乾かす必要がないとき(余熱で自然乾燥させるとき)	70					給湯	(2分)	8分	4分(2回)	7分			約19分
手動	予洗(給湯/給水)				給湯										約3分	
	加熱すぎ+乾燥(給湯)	標準	標準容量の食器を乾燥させるとき	70(給湯のみ)	給湯							15分	17分	3分	約35分(約32分)	
	乾燥のみ(給水)	念入	冬季などに気温が低くて乾きにくいとき	78(給湯のみ)	給湯							20分	22分	3分	約45分(約42分)	
													約87分	8分	約95分(約87分)	

※給湯設定時の乾燥コースは「加熱すぎ」+「乾燥」です。
 ※給湯設定を解除する場合は、電源スイッチを「入」にし、コースボタンを3秒以上押します。(給湯設定表示ランプが消灯します。)



※「乾燥」のみの場合は、「点灯なし」は、はぶきます。

※コースボタンにより、「標準」または「さっと」(給水設定時は「念入」)を選んだときは、乾燥ボタンを押すことにより、乾燥の種類(乾燥時間)とすすぎ水温が同時に切り換わります。
 ※給湯設定時の初期排水は、給湯されたお湯がほぼ適温(約40℃)に達しているかどうかを判定し、適温に達していない場合は1回排水(約5L)を行うものです。
 ※コースと乾燥の「標準」を設定したときに、2回続けて受け付け音がします。(ランプの基準点をお知らせするためです)

コースによる操作手順と所要時間の目安

お手入れのしかた

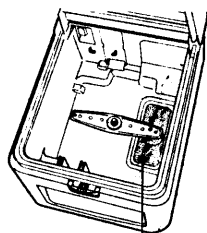
- お手入れは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜き、洗浄槽内が冷えてから行ってください。
- 月に1回以上は、入念なお手入れをしてください。

警告

- !** 食器の取り出し、フィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う
注意
- やけどをする恐れがあります。

フィルター

- フィルターは、ご使用ごとに掃除してください。
(運転終了後、約30分以上たって洗浄槽内が冷えてから行ってください)

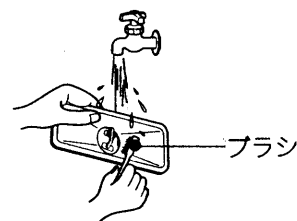
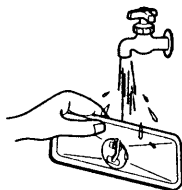


フィルター

1 湯のみかごと食器かごを取り出します。

2 フィルターを外してたまっている残菜を捨ててください。

- フィルターを外すときは、たまっている残菜を洗浄槽内にこぼさないよう十分ご注意ください。
- フィルターを外したとき、底部に残水がありますが異常ではありません。排水ホースからの虫の侵入を防止しています。



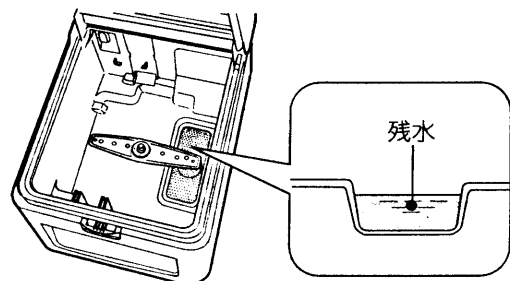
ブラシ

3 フィルターをきれいに洗ってください。

- 月1回以上は、フィルターについた汚れ、ごみを歯ブラシなどで、入念に取り除いてください。

4 フィルターは清掃後、必ず元どおりに確実に取り付けてください。

- (取り付けが不十分ですと、ノズルや内部配管に異物が詰まり正常な運転ができなくなる場合があります)



残水

本体

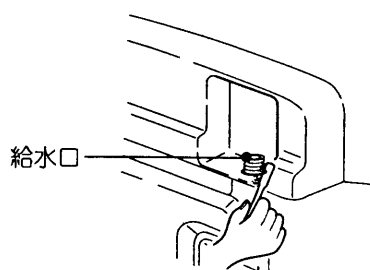
本体表面の汚れは、柔らかい布でふき取ってください。

ご注意

- 直接水をかけないでください。
- ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックス、弱アルカリ性洗剤などでふいたり、たわしでこすらないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、注意書きに従ってください。

給水口

- 給水ホースを外し、給水口の網にたまったごみを歯ブラシなどで取り除いてください。

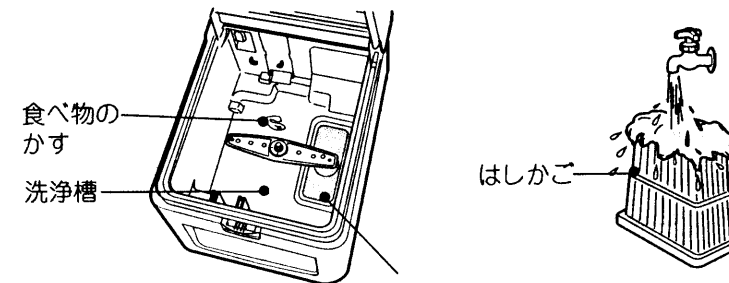


給水口

洗浄槽内

洗浄槽やはしかごの中に、食べ物のかすが残っているときは、きれいに取り除いてください。

- 一週間以上使用しなかった場合は、ご使用前に「予洗」運転を行ってください。



食べ物のかす
洗浄槽

はしかご

フィルター

槽内を清潔に保つために

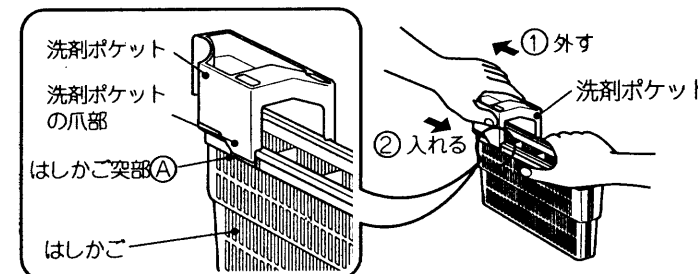
- 時々食器洗い乾燥機専用洗剤を使用し、食器を入れないで運転すると、清潔さを保つことができます。

洗剤ポケット

洗剤ポケットのお手入れは、洗剤ポケットをはしかごから外して、洗ってください。

1 洗剤ポケットの外しかた

- はしかごを右図のように持ちながら、洗剤ポケットの爪部が、はしかごの突部Aを乗り越えるまで、洗剤ポケットを①の方向へスライドさせて、外してください。



洗剤ポケット
洗剤ポケットの爪部
はしかご突部A
はしかご

① 外す

② 入れる

洗剤ポケット

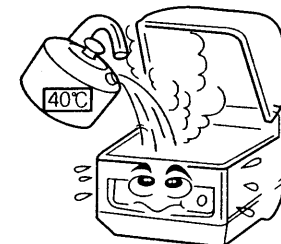
2 洗剤ポケットの取り付けかた

- 洗剤ポケットの爪部が、はしかご突部Aを乗り越えるまで、洗剤ポケットを②の方向へスライドさせて、取り付けてください。

凍結・停電・断水時の対応について

凍結

- 給水や排水をしない場合は凍結している恐れがあります。その場合は次のようにしてください。
- 1 給水ホースと排水ホースを外し40℃程度のお湯につけます。
 - 2 洗浄槽に40℃前後のお湯をノズルがほつかるまで入れてふたを閉め、約30分放置してください。



- 3 給水ホースを水栓に接続し、排水ホースを排水口に接続してから、「予洗」コースで試運転を行い、正常に運転することを確認してください。

停電

- 電源スイッチをいったん「切」にします。停電が回復したら、「操作の手順」P.10に従い、運転を初めからやりなおしてください。

断水

- 使用中に断水した場合
電源スイッチを「切」にして運転を中止してください。
- 断水が回復してから使用する場合
給水ホースを水栓から外し、濁った水を水栓から排出してから「操作の手順」P.10に従い、運転を初めからやりなおしてください。

据え付けかた

本体の据え付け

1 包装材を取り外します。

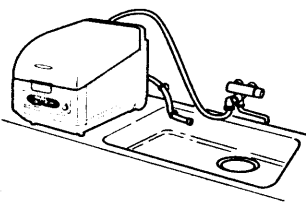
本体、かご、ノズル、フィルターなどを止めているテープなどを外します。

2 給水ホース・排水ホースを本体に取り付けます。

「給水・排水ホースの取り付け」P23をご参照ください。

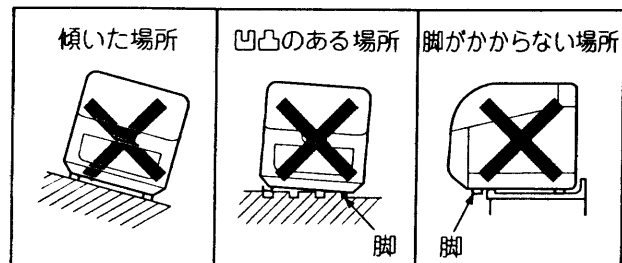
3 給水、排水に便利な流しの横に置くのが理想的です。

●付属の吸盤2個を使い排水ホースをしっかりと固定してください。

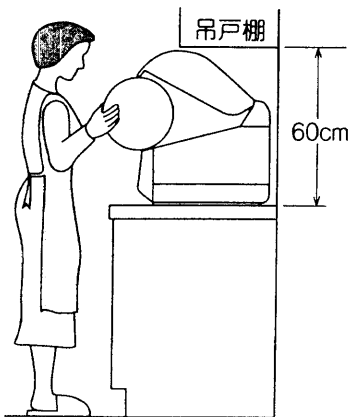


4 [1] 本体はしっかりとした水平な面に据え付けてください。

下図のように据え付けると、正しく動作しないばかりでなく、本体がゆがんで、パッキン部より水漏れし、漏れた温水でやけどをする恐れがありますので、付属の「脚キャップ」を使用して、本体が水平になるようにしてください。脚がかからないときは、別売り部品の専用置台を使用してください。P28



5 本機はふたが上を開くため、設置面から上方に60cm以上の空間が確保できる場所に設置してください。

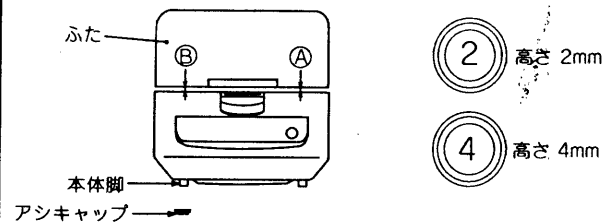


[2] 水平調節のしかた

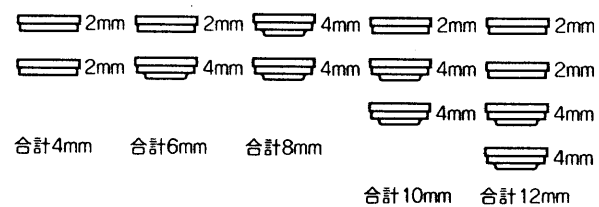
① 本体を前から見て、下図(左図)の隙間(A)・(B)がほぼ均一(A)・(B)の差が2mm以下)となるようにします。

② 調節は、付属の「アシキャップ」を本体脚の左右前後の何れかにかぶせて行います。

「アシキャップ」の高さは下図(右図)のように数字で表示してあります。



高さ2mmのものと4mmのものを重ねると、合計の高さにすることができます。



※付属の「アシキャップ」で本体の水平が調節できない場合は、さらに別売りの「アシキャップ」を使用してください。P28

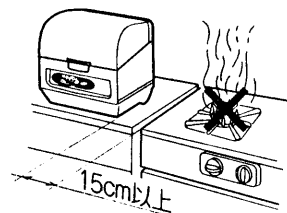
6 本体と壁面などとのすき間は5cm以上あけてください。

※本機の金属部分が、家屋の金属板、流し台のステンレス天板などと電氣的に接触しないようにしてください。電気設備技術基準182条により義務づけられています。

警告

ガスコンロなどの熱源からは15cm以上離す

火気注意



●変形や火災の恐れがあります。

給水・排水ホースの取り付け

●本体に給水・排水ホースを取り付けます。

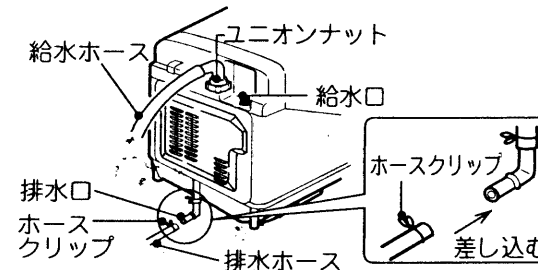
●据付時に給水・排水ホースが折れ曲がらないようにしてください。

1 給水ホースのユニオンナットを給水口にねじ込みます。

(パッキンが入っています)

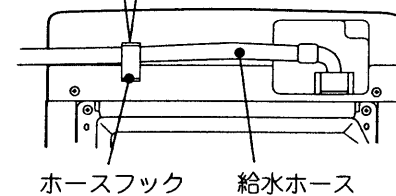
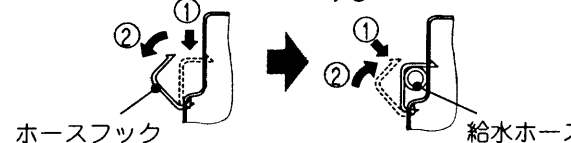
注意

給水ホースの本体接続のナットはしっかりと締めつける
注意 ●水漏れの原因になります。



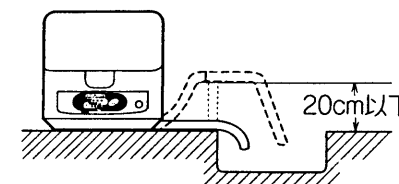
2 給水ホースを本体の右側から出す場合は、本体背面のホースフックで固定します。

ホースフックの上側のつめを軽く押して外す
給水ホースを差し込み、ホースフックを取り付ける



3 排水ホースを排水口に差し込みホースクリップで固定します。

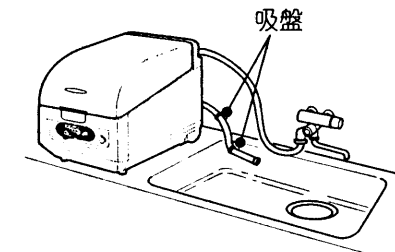
●排水ホースを途中で立上げるときは20cm以下にしてください。



●排水ホースの先端は設置面より低くしてください。
※排水不良や、残菜フィルター部の残水の増加の原因になります。

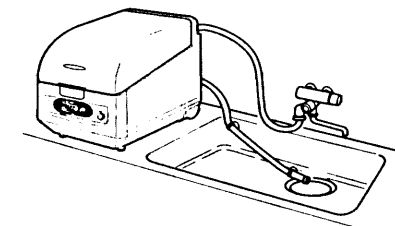
●付属の吸盤2個を使い排水ホースをしっかりとシンクに固定してください。

*固定が不完全ですと、水圧でホース先端が振れて動き、排水がシンク外に飛散し床をぬらす場合があります。



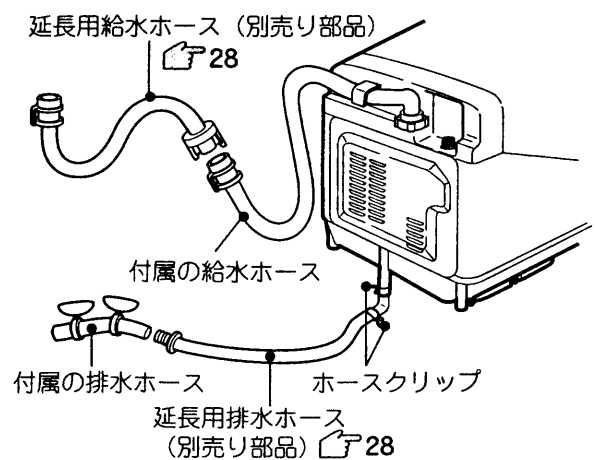
〈排水ホースをシンクの壁に沿わせる場合〉

●排水ホースが長すぎる場合は切断してください。
(長すぎて途中で曲がると、排水できなくなります)



〈排水ホースを排水口に入れる場合〉

給・排水ホースを延長するとき



●延長後のホース全長は2.2m以内にしてください。

据え付けかた(続き)

- ご注意**
- 自在水栓、シングルレバーの先端には、付属のワンタッチつぎてを取り付けないでください。水漏れの原因になります。
 - 給湯機に接続して使用する場合は、給湯専用の分岐水栓が必要です。

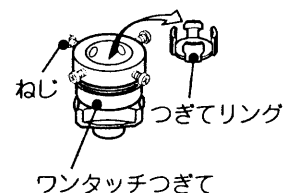
水栓の準備 (水道の元栓を閉じて行います)

横水栓の場合—そのまま付属のワンタッチつぎてを接続できます。

ワンタッチつぎての取り付け

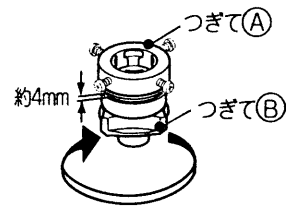
1 水栓の直径を確認する。

- 直径が2cm以上のときは、つぎてリングを外します。

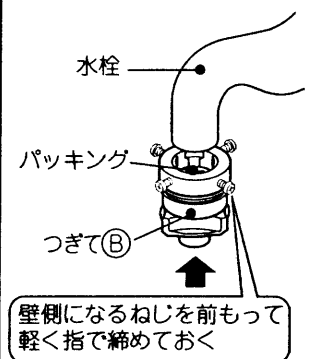


2 つぎてA、Bとのすき間(約4mm)を確認する。

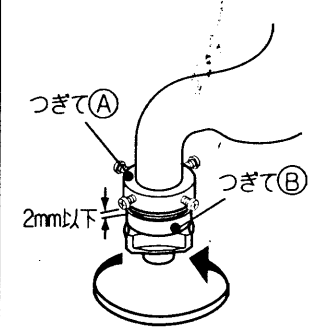
- つぎてBを矢印方向に回し、すき間を調節します。



3 パッキングを水栓にまっすく押し付け、4本のねじを均等に締める。



4 つぎてBを矢印方向に回し、つぎてAとBのすき間を約2mm以下にする。



- 長期間の使用により、ゆるみを生じる場合があります。そのときは、2~4の手順により取り付け直してください。(転居のときなど、ワンタッチつぎてを取り付け直すときにも同じ作業を行ってください。)

自在水栓、湯水混合水栓(バルブ式)、湯水混合水栓(シングルレバー式)に取り付ける場合

- 別売の分岐水栓をご使用ください。P.28
- 蛇口のタイプにより、適用分岐水栓が異なりますので、お買い上げの販売店または、水道工事店にご相談ください。
- 給湯用と給水用では、分岐水栓の型式が異なりますので注意してください。

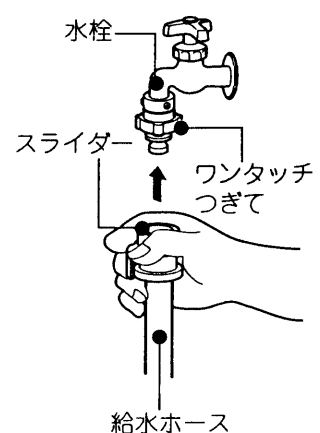
ワンタッチつぎてと給水ホースの着脱

取り付けかた

1 スライダーを押し下げ、ワンタッチつぎてに差し込みます。

2 スライダーを離して、「パチン」と音がするまで、給水ホースを押し上げます。

- 給水ホースをひっぱり、簡単に抜けないことを確認してください。



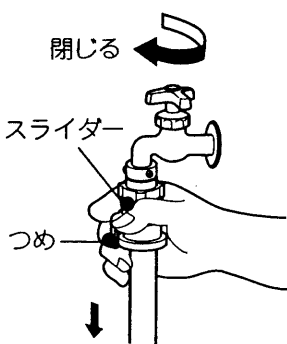
外しかた

1 水栓を閉じます。

2 スタートボタンを押して約20秒間運転します。

- 外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

3 つめを外し、スライダーを押し下げながら、給水ホースを外します。



アースの接続

警告



アース線を確実に取り付ける

- 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アース線の取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

アース線は必ず取り付けてください。

- 万一の漏電時の感電事故を防ぐためです。また、漏電遮断器の取り付けもお勧めします。
- アース線を取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。
- 設置場所の変更や転居の際には、アースの取り付けを必ず行ってください。

アース端子がある場合

アース線をアース端子に確実に接続してください。

アース端子がない場合

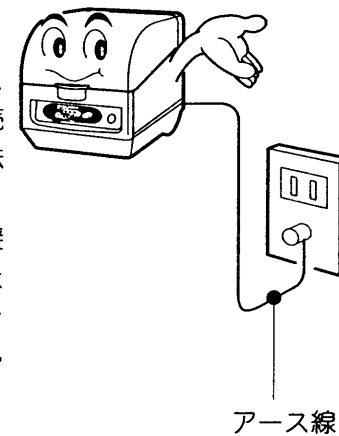
アース工事をしてください。

(電気工事士の有資格者がD種(第3種)接地工事を、するよう、法令で定められています。)

ご注意

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。(法令などで禁止)

- ガス管、電話線、避雷針、水栓水道管は途中から塩ビ管になっているところが多いため避けてください。



電源の確認

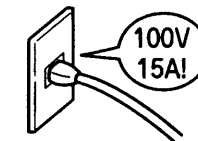
警告



定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

- 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

- 定格15A以上のコンセントに単独で使ってください。
- 電源プラグは、必ず専用のコンセントに接続してください。タコ足配線は絶対にしないでください。
- 工事はすべて電気設備技術基準に従って行ってください。

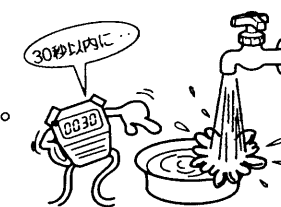


水道水圧の確認

- 水道水圧は0.3~8kgf/cm²、流量は毎分8L以上が必要です。(特に高水圧地域では、所定の減圧弁を必ず取り付けてください。)

- * 水栓を全開して、普通の洗面器(4~5L)に約30~40秒以内で一杯になるかが目安です。

- * 水道水圧が低すぎると給水しないことがあったり給水時間が長くなります。



- * 水圧が低いときは水道工事店にご相談ください。

給湯について

- 水よりもお湯をご使用になる方が運転時間を短くできます。
- 給湯の場合は温度調節が可能な10号以上の先止め式給湯機に接続してください。
- 元止め式の湯沸器に接続することは絶対しないでください。本機の故障の原因となります。
- * 給湯についてはガス器具販売店、水道工事店またはお買い上げの販売店にご相談ください。(特に高水圧地域では、給湯機に所定の減圧弁を必ず取り付けてください)

試運転

- 「操作の手順」(12ページ)に準じて「予洗」コースで行ってください。(約3分間で試運転が完了します)
- 噴流音(バシャバシャという音)が聞こえるかどうか確認してください。また運転終了後、ふたを開けて排水されていることを確認してください。

故障かなと思ったら

電源オートオフ

- 運転が終了すると、電源スイッチが自動的に「切」になります。
- 一時停止の状態やふたを開いた状態で1時間以上放置されると電源スイッチは自動的に「切」になります。
- 異常報知のまま1時間放置されると電源スイッチは自動的に「切」になります。

異常報知 次のようなときにはランプの点滅やブザーでお知らせします。

ランプの点滅	お知らせ内容	点検するところ	運転を再開するとき
標準 □ 念入 □ 予洗 ■ 給湯 □ 給水 □	○ 約35秒たっても正常に給水されていないとき	水栓が閉じていませんか 水道が凍結したり断水していませんか 給水口の網にごみがたまっていませんか	○ 一度電源スイッチを「切」にして異常の原因を取り除いたあと、電源を入れて再スタートしてください。
標準 □ 念入 □ 給湯 □ 給水 □	○ 15秒以内で給水が終わってしまったとき	給水弁の流量調整が異常です。 お買い上げの販売店にご相談ください。	
標準 ■ 念入 □ 給湯 □ 給水 □	○ 3分経過しても排水が終わらないとき	排水ホースが折れたり、つぶれていませんか フィルターが目詰まりしていませんか	
標準 □ 念入 □ 給湯 □ 給水 □	○ 水位に異常があるとき	お買い上げの販売店にご相談ください。 なお、連絡前に次のことを行ってください。	
標準 □ 念入 □ 給湯 □ 給水 □	○ 洗い開始のときに、水温が75℃以上のとき	1. 水栓を閉じてください。 2. 電源スイッチを押して「切」にしてください。 3. 電源プラグをコンセントから抜いてください。	

ご注意 洗浄または排水の運転開始や停止時には、一時的に「キーキー」と音がする場合があります。これは、モーターのシールの回転音で、ご使用上支障はありません。

修理を依頼される前に

● 異常が生じたときは修理を依頼される前に次の点検をしてください。

症状	点検するところ	症状	点検するところ
全然運転しない	● プレーカーが「切」になっていませんか。 ● 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ● ふたは確実に閉まっていますか。	排水しない	● 排水ホースが曲がったり、つぶれたりしていませんか。 ● 洗浄槽内に、はしなどが落ちて、ノズルの回転を止めていませんか。 ● 食器が重なっていませんか。
		洗えない	● ふたと洗浄槽の間に異物が挟まっていますか。 ● 本体が傾いて据え付けられていませんか。
給水しない	● 水栓が閉じていませんか。 ● 水道が凍結したり断水したりしていませんか。 ● 給水口の網にごみがたまっていませんか。	ふたから水が漏れる	● ふたと洗浄槽の間に異物が挟まっていますか。 ● 本体が傾いて据え付けられていませんか。

アフターサービスと保証について

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みあとの、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の最低保有期間

食器洗い乾燥機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙(黄色用紙)「ご相談窓口一覧表」の窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

26ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	食器洗い乾燥機
形名	KF-910形
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料 故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。

部品代 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

出張料 商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

★長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検をぜひ!



ご使用の際、このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても時々運転しないことがある。
- コードに“ひび割れ”や“傷”がある。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 水漏れがする。(洗浄槽、ホース、つぎてなど)
- 焦げ臭い“におい”がする。
- さわると“ビリビリ”と電気を感じる。
- その他の異常がある。

ご使用中

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り必ずお買い上げの販売店に、点検・修理をご相談ください。

故障したときは修理を依頼される前に

アフターサービスと保証について